

LP出資による米国等におけるDX事業等の海外展開拡大支援を決定

株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構（以下「JICT」）（東京都千代田区、代表取締役社長：大島 周）は、TOPPANホールディングス株式会社（以下「TOPPAN HD」）（本社：東京都文京区）の子会社であるToppan Global Venture Partners, Inc.（以下「TGVP」）（本社：米国カリフォルニア州、President & CEO矢野 悠平）をファンドマネージャーとするファンド「TGVP Fund I, LP」（以下「本ファンド」）にリミテッドパートナー（以下「LP」）として出資を行うことを決定しました。なお、JICTは本ファンドに対して最大5.99百万米ドルの出資を行うことについて、2月4日総務大臣の認可を得ております。

今回JICTがLP出資をする本ファンドは、米国を対象地域とし、“DXとSXによってワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニー”を目指す姿としたTOPPAN HDの基本方針に基づき、DX/SX分野のスタートアップ企業を対象とした投資を行います。

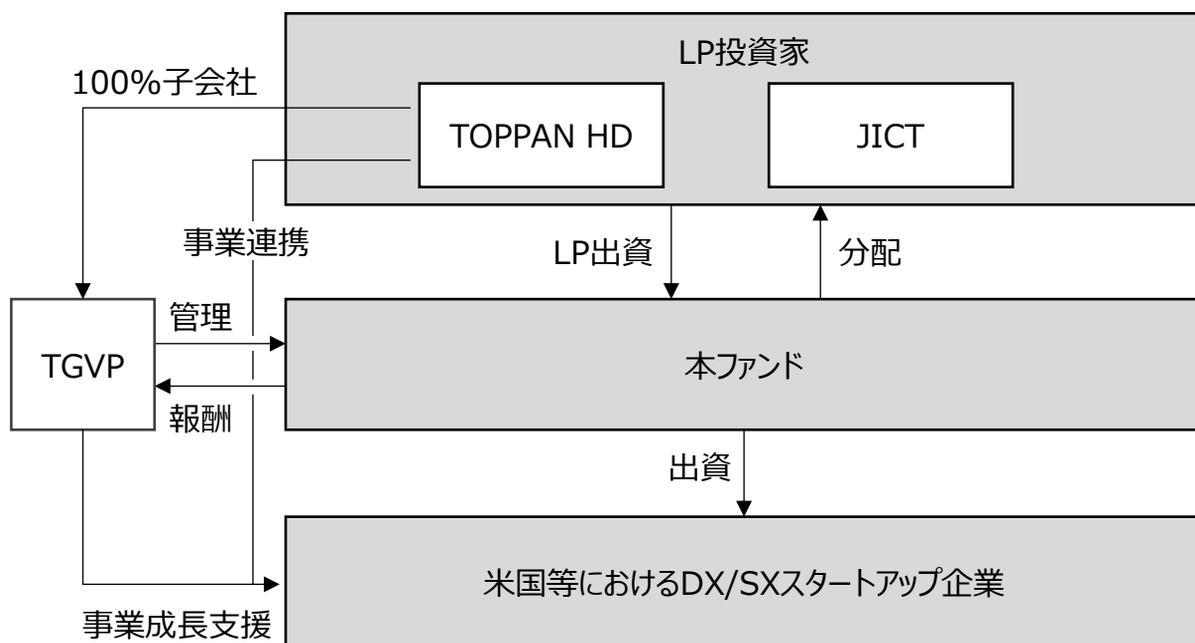
TOPPAN HDは2016年より投資活動を本格化させており、これまでに60社超のスタートアップへの投資実績を有しています。本ファンドにおいては、TOPPAN HDの投資専門チームによる経験と運用実績の活用に加え、米国で約20年以上の投資経験を持つパートナーメンバーを中心とした現地での体制を整えており、シリコンバレーを中心とした情報収集・ソーシング活動を行い、投資活動の幅を広げます。また、本ファンドを通じて獲得した技術ノウハウを活用したTOPPAN HDとの事業連携を推進し、TOPPAN HDの新事業創出・事業ポートフォリオの変革を目指します。それにより、TOPPAN HDが注力する国内におけるDX事業への貢献、および更なる海外事業の拡大を目指していることから、JICTの投資方針との親和性も高いものと認識しております。

本ファンドへの参画にあたって、JICTは、参画によるファンドの信頼性向上、良質案件への投資機会の創出や、中立的立場から投資先企業の協業支援を実施すること等により、ファンドの価値向上に貢献いたします。

【JICTの支援決定の概要】

- 1 対象事業：LP出資による米国等におけるDX事業等の海外展開拡大支援
- 2 対象国：米国等
- 3 JICT支援決定額：最大5.99百万米ドル
- 4 日本国LP：TOPPANホールディングス株式会社
- 5 投資実行時期：2025年2月（予定）

【事業イメージ及び投資スキーム】



※LP : Limited Partner

株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構 (JICT) について

JICTは2015年11月に、通信・放送・郵便事業分野において、リスクマネーの供給等を通じて日本の事業者の方々の海外展開を支援するために、法律に基づき設立された会社です。JICTは、投資、技術、経営等で多様な経験をもつ民間人材で運営されております。JICTは引き続き、さまざまな案件を通じて日本の事業者の方々の通信・放送・郵便分野における海外事業展開を支援してまいります。

Toppan Global Venture Partners, Inc.(TGVP)について

Toppan Global Venture Partners, Inc.は2022年6月に、TOPPAN HDの子会社として、欧米を中心とした海外の有望なベンチャー企業との協業によるオープンイノベーションを加速させるべく設立されたファンド管理会社です。新たな環境配慮型サービスやプロダクトの開発技術を持った革新的なベンチャー企業との連携を通じて、TOPPAN HDの事業ポートフォリオ変革を目指しています。

本ファンドについて

名称 : TGVP Fund I, LP

ファンド運営開始 : 2022年6月

ファンド管理 : TGVP

(問い合わせ先) 株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構 経営戦略部
 TEL : 03-5501-0092
 FAX : 03-3593-6770